

スポーツ少年団 都路グリーンパーク杯争奪 ソフトボール大会

昨年11月14日、田村市スポーツ少年団都路支部主催で、都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会が都路運動場で開かれました。

田村市内、田村郡内9チームが参加し、2ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。

成績は次のとおり。

【行司ヶ滝ブロック】

- 優勝 岩江スポーツ少年団（三春町）
- 準優勝 美山スポーツ少年団（田村市）
- 3位 七郷スポーツ少年団（田村市）
- 3位 中郷ソフトボールスポーツ少年団（三春町）

【五十人山ブロック】

- 優勝 小野町ソフトボールスポーツ少年団（小野町）
- 準優勝 滝根ソフトボールスポーツ少年団（田村市）
- 3位 都路スポーツ少年団（田村市）
- 3位 三春ソフトボールスポーツ少年団（三春町）
- 敢闘賞 芦沢ソフトボールスポーツ少年団（田村市）

【優秀選手賞】

行司ヶ滝ブロック

- 根本隼汰（岩江）、小石沢綺聖（美山）、橋本陽一（七郷）
- 山口剛弘（中郷）

五十人山ブロック

- 先崎春也（小野）、今泉冬馬（滝根）、渡辺蒼空（都路）
- 小松海斗（三春）、柏原魁士（芦沢）



のびのびチャレンジスクール ビブリオバトルワークショップを開催

昨年11月14日、「ビブリオバトルワークショップ」が図書館大越分館で開かれ、4人が参加しました。

ビブリオバトルとは、本を紹介する側と紹介された本を評価する側に分かれ一番読みたくなった本（チャンプ本）を決定するコミュニケーションゲームです。

講師に小野町地域おこし協力隊の穴戸佳織里さんをお招きし、それぞれ自分のお気に入りの本を紹介したり友達が紹介した本を評価したりすることで、読んだことのない分野の本の楽しさを知ることができ、ますます本への興味・関心が広がり楽しい会となりました。



せんせいの勉強会 子どもとの関わり方や言葉かけなどを学ぶ

昨年11月18日、市と学校、障害者福祉サービス事業所などでつくる障害者地域総合支援協議会専門部会子ども部会が主催で「せんせいの勉強会」が市役所で開かれました。保育所・幼稚園・小中学校の先生方など50人が参加しました。

講師に臨床心理士の佐藤由美子さんをお招きし、子どもの個性や成長段階の捉え方、子どもへの関わり方や言葉かけなど、具体的な内容の講演をいただきました。

参加された先生方からは「具体的な接し方を学ぶことができ、良かった。」「明日から現場で実践していきたい。」などの感想がありました。



産業団地 市産業団地（大越町）に2事業所が竣工

●株式会社トプコンオプトネクス※写真上

昨年10月22日、株式会社トプコンオプトネクスの新工場が完成し、竣工式が行われました。

同社は、株式会社トプコンのグループ主要生産拠点の一つで、新工場は、敷地約3.5ヘクタール、建築面積は約7,400平方メートルの平屋建てで、眼科用医療機器などさまざまな製品に使われている光学レンズや光学プリズムなどを製造しています。



●株式会社田村バイオマスエネルギー※写真下

昨年11月12日、株式会社田村バイオマスエネルギーの田村バイオマス発電所が完成し、竣工式が行われました。

同発電所は、敷地約3.6ヘクタール、主に県内の間伐材を燃料に、発電出力約7,100キロワットで、年間にすると一般家庭の約15,620世帯分の消費電力量に相当します。

11月27、28日には、大越町民を対象に施設見学会が開かれました。



スポーツ&カルチャー教室 効果的に冬太りを撃退！

昨年11月28日、「脂肪だけを燃やして筋肉をつける簡単エクササイズ」が市総合体育館で開かれ、成人男女30人が参加しました。

講師にダイエットインストラクターの湯座聖美さんをお招きし、音楽に合わせてながら、家庭でも毎日続けられる簡単なエクササイズをご指導いただきました。脂肪燃焼のメカニズムや、筋肉を緩めることの重要性などの話に参加者は興味津々！運動をすることで自分の体の変化を実感した方も多く、「体がスッキリした」という声も聞かれました。



常葉寿学級 移動学習会で「フラワーボトル」作りを体験

昨年11月5日、常葉寿学級の移動学習会がいわき市で開かれ、14人が参加しました。

学習先のフラワースタジオ・ミヨコでは、生花をビンの中に入れて、乾燥剤を使って作る「フラワーボトル」の講習を受けました。世界に一つだけの「ボトル」を作成した学級生からは、「難しくないの、これからはいろんな花で作ってみたい。」と満足した感想が聞かれました。

